

三重病院の サラメシ 14



～ 外来編 ～

外来には幅広い年齢層の患者様が受診にみえます。関わる時間は短いですが、コミュニケーションを大切にしています。外来スタッフは看護師14名、歯科衛生士2名、クラーク6名です。昼食は一つのテーブルを皆で囲んでわいわい賑やかに過ごす楽しみの時間です。主婦が多い外来スタッフは手作り弁当が主ですが、時には皆がカレーだったりして「昨日の夕食はカレーやったん」という会話や、カップ麺が揃った日は「今朝は

バタバタでカップ麺なの」と言ったスタッフの日常を感じるのがその日のお弁当だったりします。今回はぜひ手作り弁当に!!ということで写真もお弁当メインです。カップ麺であってもサラダは忘れません!!お昼があるから頑張れる!!外来のサラメシでした。

(外来看護師長 樋廻 句子)

栄養士さんからのコメント
ほのほの

お弁当タイムは、忙しい毎日の中で楽しくてホッとできる良い時間ですね(*^_^*)
おいしいお弁当が元気の源ですね!



5病棟の生活のひとコマ 27

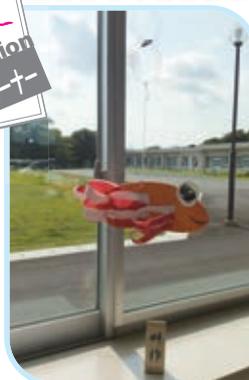


5病棟の7月の誕生会は、ボランティアサークルの皆様がウクレレを演奏してくださいました。夏にぴったりの南国の音を聞かせて頂きました。懐かしい曲や、ハワイアンな曲まで、様々な演奏に患者さんたちは、南国へ行ったような気分になりました。(児童指導員 筒井 皓太)

やまびとがわい 個展 information 情報コーナー



梅雨があけて、おひさまキラキラ夏本番ですね。何をしても暑い!!そんなあなたに、さわやかな気分になって頂こうと、ギャラリーに金魚風鈴を飾りました。たくさんの個性豊かな金魚が泳いでいます。廊下を歩く間だけでも、涼やかな気分になって頂けたら幸いです。



(児童指導員 筒井 皓太)

異動のごあいさつ



●小児科 丹羽 香央里先生

医師4年目、小児科医2年目の丹羽香央里と申します。このたび、医局人事にて7月から12月までの半年、三重病院

にて勤務させて頂くこととなりました。

三重県桑名市長島町出身で、県立四日市高校を卒業後、三重大学医学部医学科に入学、在学中は医学部弓道部に所属していました。卒業後は、四日市市にある三重県立総合医療センターにて2年間の初期研修を行い、後期研修1年目も同病院にて行いました。

医師を目指したのは、私が幼少期の頃、喘息でお世話になっていた小児科の先生に憧れたのがきっかけでした。憧れの医学部に入学後、臨床実習でお産に立ち会うことが何度かあり、その瞬間の素晴らしさを実感、周産期医療に携わりたいという希望が強くなりました。初期研修2年目の秋頃まで進路に悩みましたが、やはり小児・新生児の医療をしたいと思い、最終的には小児科を選択することとなりました。

ご迷惑おかけすることが多々ありますが、優しく親切な先生方・スタッフの方々に助けて頂き感謝しております。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



●小児科 山田 慎吾先生

この度、着任させていただきました山田慎吾と申します。2017年7月1日に赴任してまいりました。出身は奈良県、

趣味はバスケットボールです。平成24年に三重大学医学部を卒業し、ずっと三重県で小児科として研修させていただいております。まだまだ未熟者ですが、こどもたちをHAPPYにしたい、笑顔にしたいという気持ちで一生涯懸命頑張らせていただきますのでよろしくお願いいたします。

挨拶

医療安全川柳 8月

感謝



接遇の基本は『オアシス』
いざ実践!!



礼儀

医療安全推進担当者部会
副看護師長 東岡 史



謝罪